

# 学校心理臨床 I

科目ナンバリング CLI-309  
選択 2単位

張田 真美

## 1. 授業の概要(ねらい)

子どもたちが過ごす学校における心理的援助について学ぶ。学生にとって身近な学校であるが、自分が児童・生徒であった時に見えていたのは、ごく一部であることを知って欲しい。

## 2. 授業の到達目標

スクールカウンセラーの果たす役割について理解することができる。  
児童・生徒が必要とする心理的支援について、理解することができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

学期末の試験(持ち込み不可、70%)と授業中に随時実施するリフレクションペーパーの提出(30%)によって評価する。

## 4. 教科書・参考文献

参考文献

伊藤美奈子・平野直己 学校臨床心理学・入門 有斐閣

## 5. 準備学修の内容

論文等、随時資料を配するのでし、指定された期日までに読んでくことを求める。

## 6. その他履修上の注意事項

履修者数によっては、後方の座席の着席は不可とするので、指示に従うこと。  
社会の中で、子どもたちに目を向けてほしい。交通機関の中、ファミリーレストランの中、コンビニエンスストア内等で、是非観察して欲しい。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス「学校とは」
- 【第2回】 学校における心理的援助について考える「スクールカウンセラーとは」
- 【第3回】 発達障害について、文部科学省の定義や現状について学び、教師やスクールカウンセラーが対応、支援しているのかについて学ぶ。  
DVD視聴 「学級担任のためのカウンセリングとその実践、第7巻 LD・ADHD・高機能自閉症」  
不登校の事例研究資料を配布するので、2週間後までに読んでくことを課題とする。
- 【第4回】 不登校について、文部科学省の定義や現状について学ぶ
- 【第5回】 ゲストスピーカー「不登校支援機関の現場から」
- 【第6回】 不登校に対して、学校ではどのように教師やスクールカウンセラーが対応、支援しているのかについて学ぶ。  
DVD視聴 「生徒指導」  
2週間前に配布された事例研究資料について、小グループに分かれてディスカッションをする。  
2週間後までに1ページの考えたことをまとめて、提出する。
- 【第7回】 いじめについて、文部科学省の定義や現状について学ぶ。歴史的な背景について学ぶ。いじめ防止対策推進法について学ぶ。
- 【第8回】 いじめの4層構造モデル、被害者の心理的影響、教師やスクールカウンセラーの対応について学ぶ  
DVD視聴 「生徒指導」  
視聴後、スモールグループに分かれてディスカッションを行う
- 【第9回】 児童虐待の定義や現状について学ぶ。児童虐待防止法について学ぶ。学師やスクールカウンセラーの対応について学ぶ
- 【第10回】 DVD視聴 「学級担任のためのカウンセリングとその実践、第8巻子どもの虐待と対処」  
視聴後、スモールグループに分かれてディスカッションを行う
- 【第11回】 ゲストスピーカー(スクールソーシャルワーカー)から、学校における福祉職の支援について学ぶ
- 【第12回】 児童・思春期における精神疾患について学ぶ  
学校と医療機関との連携について学ぶ
- 【第13回】 スクールカウンセラーが東京都の制度では、どのように活用されているのかについて学ぶ
- 【第14回】 スクールカウンセリングの実践について、架空事例から学ぶ  
スモールグループに分かれて、ディスカッションを行う
- 【第15回】 まとめとテスト